























業種別景況予測

平成26年10月～12月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	7～9月 (実績)	10～12月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			前回に引き続き仕入価格の上昇は続いている様子。また、生産・売上状況も不変又は減少との回答が多く、収益状況に影響を及ぼしている。「売単価への転嫁、しかし道半ば」「消費税増税、円安の影響により過去にない悪さ」とのコメントが寄せられた。			
繊維 ファッション			「人手不足だが現状維持でなんとか努力している」「為替予約、国内回帰、商品開発」「消費税後はますます買い控えがおこり低迷している」「国内に生産が戻りつつある(一部)が、人手がない」とのコメントが寄せられた。			
工業			「建設機械関連の部品は好調に推移しそう」「全体的に売上は増加しているが、原材料仕入単価上昇の景況もあり収益は伸び悩んでいる」「製品値上げに各社傾注するも100%浸透せず」とのコメントが寄せられた。			
建設			「見積額を税込にすると金額が大きくなるためお客様に気の毒…」「一部では人手不足と言われているが、仕事不足が目立ってきている」「リフォームについても増税後落ち着きを見せている」とのコメントが寄せられ、先行きに対し不安視している様子が伺える。			
運輸倉庫			「原油の下落で燃料価格は少し安くなった」「消費税後は荷物の動きが悪い。燃料代の増加で資金繰り悪い」「運転手不足が目立ってきたように思われる」「現在とても安定している」「市況の下降」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「ゲリラ集中豪雨や大型台風等自然災害が多発し、保険会社の経営も苦しくなっており先行きが暗くなっている」「相続関係については相変わらず高齢社会の到来による件数が増加。来年1月1日より相続税法変更のため関心が高い」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「円安はあまり関係ないが、やはり消費税」「増税前に車の買替需要で中古車の取扱いが増えた」「趣味に投じる金額がさらに二極化している」とのコメントが寄せられた。			
サービス業			「介護業界は他社との競合で本当に大変」「増税後半年がたち、消費が息切れ状態を感じる」「仕入価格の上昇がじわじわと起こっており、これから先は厳しいかと思われる」とのコメントが寄せられた。			
付帯調査 為替の影響について 有効回答数 91 件	全体的に見ると為替の影響を受けている事業所は38%となっている。内、対策を講じている事業所は17%にとどまった。業種別にみると、製造業で80%が為替の影響を受けていると回答。対策を講じている事業所17%の内、具体的には「為替予約等(繊維業界)」「オイルスワップ取引の実施(運輸業界)」などのコメントが寄せられた。					

(調査概要) ●調査実施 平成26年10月 ●調査対象企業 255社 ●回答数120社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 経営支援部 TEL 0725-23-1111